

講義名	企業倫理論	授業形態	
担当教員	李 東浩	開講期・曜日・時間	前期 水曜日 3 時限
		単位数	2
		履修開始年次	3 年生
		ナンバリング・コード	MAN360

主題と概要
★本授業は双方向・多方向的な授業である。 ★本授業は独自開発した「ファイブ・モジュール」考える学習型授業教育法を実施する。 ★本授業の実施方法の詳細について以下を参照してください。 李東浩 (2017) 「学生の心を掴み生きた教育－教養双方の意識転換によるアクティブラーニングー」『流通科学大学高等教育推進センター紀要』 第2号 pp.75-104 (30頁)。 ★ちなみに、本ゼミの実施方法の詳細について以下を参照してください。 李東浩 (2018) 「学部ゼミ運営に関する一提案－「楽しく頑張る」から「ひとづくり」ー」『流通科学大学高等教育推進センター紀要』 第3号 pp. 1-19 (19頁)。 ★大学教育改革に関する論文も公開しており、以下を参照してください。 李東浩 (2022) 「大学教育の進化と変革－レスポンの活用とコロナ対策のオンライン教育の実像ー」『流通科学大学高等教育推進センター紀要』 第7号 pp. 119-134 (16頁)。 李東浩 (2023) 「学習能力の形成と進化 ― 知的定着、深化と探索のパラダイム ―」『流通科学大学高等教育推進センター紀要』 第8号 pp. 107-121 (15頁)。 ★真面目な学生・本気で勉強の意欲がある学生は強く勧める。

到達目標
1. 履修生は、企業倫理論を学習するものにとって当然知っておくべき知識を習得できるようになる。企業倫理論の基本的な理論を紹介するとともにケーススタディ（事例研究）をも採り上げるので、理論と実際とをバランスよく理解できるようになる。 2. 履修生は、本講義を学習することによって、日常に企業に触れたり、企業に関する新聞記事を読んだり、ニュースを聞いて、企業倫理的な側面から評価し、レポートにまとめることができるようになる。 3. 本授業で得られた企業倫理の理論とケースの知識・能力を身につけ、初歩的な企業倫理分析を作成できるようにする。 4. 「効率性」「営利性」など企業の利益追求活動と「人間性」「社会性」など企業倫理的な視点から総合的に企業倫理観を養成する。 5. 履修生は、本講義を学習することによって得られた企業倫理の理論とケースの知識と能力を身につけ、正しい倫理観を形成できる。

具体的に
 (1)知識・能力・資格を身につける。
 本授業を通じて到達目標と目標とするものの目指すべき方向性を規定する企業倫理の基礎知識・能力と資格を学習・習得して身につける。企業倫理をはじめ、コーポレート・ガバナンス（企業統治）やコンプライアンス（法令順守）、CSR（会社の社会的責任）、内部統制などの問題を中心に進め、企業不祥事の抑止、経営の健全性と効率性の向上を理解できるようにする。

提出課題
1. 各自事前に、以下4つのシステムを使用できるように準備しておいてください。 ①リュウカポータル、 ②アウトルックメールoutlook mail、 ③レスポシ、 ④キャンパスクロス などの使用方法等を熟知・理解し、毎回課題を提出できるように準備してください。 2. 毎回レスポシ課題と期末試験（レスポシ課題提出式）の提出があるので、作成要領等の指示に従い、メチ期間中に提出してください。 ただし、単位判定対象となるのは、期末試験（レスポシ課題提出式）の1回分のみである。 3. それ以外の回では、レスポシ課題は自由提出になる。成績に影響を与えない。 ただし、学習勉強と自己成長の効果を高めるため、毎回の提出を勧める。 期末試験（レスポシ課題提出式）の準備段階としても、多大な価値あるので、毎回の提出を勧める。 4. 毎回、発言と討論の時間はある。1分前後の発言がある場合、プラスα2点を与える。留学生も含めた履修者全員、積極的に討論・発言していきましょう。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法
1. 毎回、前回課題へのフィードバックや振り返りを事前に解説する。 優れた発表をマーカーや色付けで強調し、表彰や注意喚起をする。 学習への意欲やモチベーションアップにつながるだろう。 2. 毎回、全体的な状況や一部代表的な課題を見本として提示する。 双方向・多方向的考える学習型授業の醍醐味を理解して、互いに勉強しよう。 3. 毎回、自分の学習成果のチェックだけでなく、他人の意見や考え、先生のコメント・説明をも確認でき、PDCAのスパイラルアップ過程を通じて、毎回自分のやる気にもつながり、自己成長を実感できる。

評価の基準
1. 期末試験（3日間・レスポシ課題提出式）の1回分（100点満点）＋平日発言プラスα点数で総合的に判定する。 2. 期末試験の前身である、内容・要領・期間・時間等について、ポータルシステムとキャンパスクロスの両方に提示する。 平日、真面目に勉強をマーカーや色付けで強調し、表彰や注意喚起をする。 ネット等の不具合対策を考慮したうえで、余裕をもって、メチまで期間中に提出してください（特にメチの間近に、ネットなど不具合の可能性もあるので、時間の余裕をもって提出してください）。 メチ後の提出は認めない。 レスポシ以外での提出は認めない。 土日休日等、返信が遅くなり、次の授業日にする。 成績に関する問い合わせは受付しない（連絡しても返事しない）。教務部へ問い合わせください。

履修にあたっての注意・助言他
先輩からの以下の意見を是非参考してください。 1. 「5感に触れる画期的な授業」： →充実な内容、効率的な進め方で知識と能力を身につけられる！ 2. 「この授業を1つの企業とすると、CEOに李先生で社員が私たち生徒だとすると、社員に意見する場を与えて、それを共有し、すぐに実行する。優良企業だと思います。モチベーションがとても高く維持できています」。 →一方的な授業ではなく、交流の場でもある！ 3. 「いま4回生がもっと早くこの授業に出会いたかった」： →知識そのものだけでなく、知識を獲得する姿勢と方法を学べる！ 4. 「単位を取ることはとても大切ですが、この授業では、それだけのための授業ではないと私は、強く思います」 →単位と知識能力を両立して楽しく取ろう！

必修にあたっての注意・助言					
先輩からの以下の意見を是非参考してください。					
1. 「五感に頼れる直感的な授業」； →→充実な内容、効率的な実務の方で知識と能力を身につけられ！					
2. 「この授業を1つの企業とすると、CEOに李先生で社員が私たち生徒だとすると、社員に見る場を与えて、それを共有し、すぐに実行する。優良企業だと思います。モチベーションがとても高く維持できています」 →→一方的な授業ではなく、交流の場でもある！					
3. 「いま4回生だがもっと早くこの授業に出会いたかった」； →→知識そのものだけではなく、知識を獲得する姿勢と方法を学べる！					
4. 「単位を取ることとはとても大切ですが、この授業では、それだけのための授業ではないと私は、強く思います」 →→単位と知識能力を両立して楽しく取ろう！					

その他
1. 毎回、前回課題へのフィードバックや振り返りを解説する。優れた提出内容や改善してほしい内容等を、マーカーや色付けで強調して表彰や注意喚起をする。モチベーションアップにつながるだろう。 2. 「授業プリント」、「先生説明版」と「映像ビデオ版」等配布資料は必ず各自キャンパスクロスからアクセス・ダウンロード・保存・印刷等を済ませて教室まで持って来てください。 ★厳重注意：本授業はリュウカポータルには、最初の授業連絡通知と最後の期末試験通知の2回だけを表示するが、その以外の授業資料や授業連絡・レスポシ課題提出等の連絡を一切掲示しない。 代わりにすべての資料・連絡・レスポシ課題等はキャンパスクロスに連絡・公開する。 不明の場合、大学のメールでの相談を利用してください。 3. 授業はPPT・プリント資料、映像、討論で進む。プリントには穴埋めが相当設けられ、授業中のPPTを確認しながら記入してください。

授業計画
授業計画、注：（ ）内はビデオ内容。 1 イントロダクション：講義の概要と進め方（公平とは何か） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 2 経営者倫理観に関する調査その1（大企業後発ジョーエル値上げは正当なのか） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 3 経営者倫理観に関する調査その2（3人3人1人の殺人は正義なのか） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 4 企業倫理と不祥事：雷印会中絶事件その1（あなたの売場の選択：路面電車） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 5 企業倫理と不祥事：雷印会中絶事件その2（5000人の自然教室：市の命名権他） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 6 企業倫理と不祥事：エンロン事件その1（巨大企業エンロン、如何に腐壊したのか 上篇） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 7 企業倫理と不祥事：エンロン事件その2（巨大企業エンロン、いかに腐壊したのか 下篇） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 8 企業倫理の良因例：トヨタ・ネザン（トヨタの米国公開会2つ） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 9 経営者倫理と経営モデルその1（モダン・タイムズ） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 10 経営者倫理と経営モデルその2（5000人の自然教室：ダラ屋と大学寄付） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 11 企業倫理論の背景と発展（ハーバード大学大企業倫理教室：功利主義の功罪、評価） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 12 不祥事と企業統治：罪人（効用の質：高級と低級の喜び？ 前編） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 13 現代企業の所有支配、企業統治と企業倫理その1（効用の質、高級と低級の喜び？ 後編） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 14 現代企業の所有支配、企業統治と企業倫理その2（正義と権利：誰に正義はあるか？前編） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分） 15 大学の授業（イェール大学） 予備内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめたうえで講義に出席すること（60分） 復習内容：講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）
ア：PBL（課題解決型学習） イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） ○ウ：ディスカッション、ディベート ○エ：グループワーク オ：プレゼンテーション カ：実習、フィールドワーク キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
1. 企業や組織の運営仕組みを自ら主体的な立場からの確に理解できる。 2. 身につけた知識・能力・資格等を生かして、組織メンバーと外部関係者とも協力的に働かせる。 3. 正しい企業倫理観に基づき、不祥事を無くし、時代の要請に応え、健全で効率よく企業経営を達成するために積極的に参画する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
講義を聞くだけでなく、考えてグループワークで喋ったり、発言をする。 映像を見るだけでなく、メモしたり考えたり、レスポシに回答を出し、発言をする。 1. 質問やクイズなど、積極的に考えて、発言をしてみてください。 2. 他人の発言を聞いて、自分も発言できるように授業に臨んでください。 3. 先進的なレスポシなどのシステムを駆使し、リアルタイムで他人の課題結果をグラフなどで確認でき、授業の効率と学習意欲の向上に繋がる。

実務経験の有無及び活用
なし。

備考
学生による評判が高い本授業は以下の特徴があるので、真面目な心構えがあれば是非一度体験してみませんか。 ①選り手数のある授業（そうか！これこそが大学らしい授業だ！）。 ②静かで受講できる環境（私語はほとんどない！）。 ③通関で正しい（通関の勉強は楽しい！）。 ④みんな一緒に互いに勉強する（自力・他力、皆の力を感じる！）。

実務経験の有無及び活用
なし。

備考
学生による評判が高い本授業は以下の特徴があるので、真面目な心構えがあれば是非一度体験してみませんか。 ①選り手数のある授業（そうか！これこそが大学らしい授業だ！）。 ②静かで受講できる環境（私語はほとんどない！）。 ③通関で正しい（通関の勉強は楽しい！）。 ④みんな一緒に互いに勉強する（自力・他力、皆の力を感じる！）。

備考
学生による評判が高い本授業は以下の特徴があるので、真面目な心構えがあれば是非一度体験してみませんか。 ①選り手数のある授業（そうか！これこそが大学らしい授業だ！）。 ②静かで受講できる環境（私語はほとんどない！）。 ③通関で正しい（通関の勉強は楽しい！）。 ④みんな一緒に互いに勉強する（自力・他力、皆の力を感じる！）。